



健康經營方針



健康経営の推進

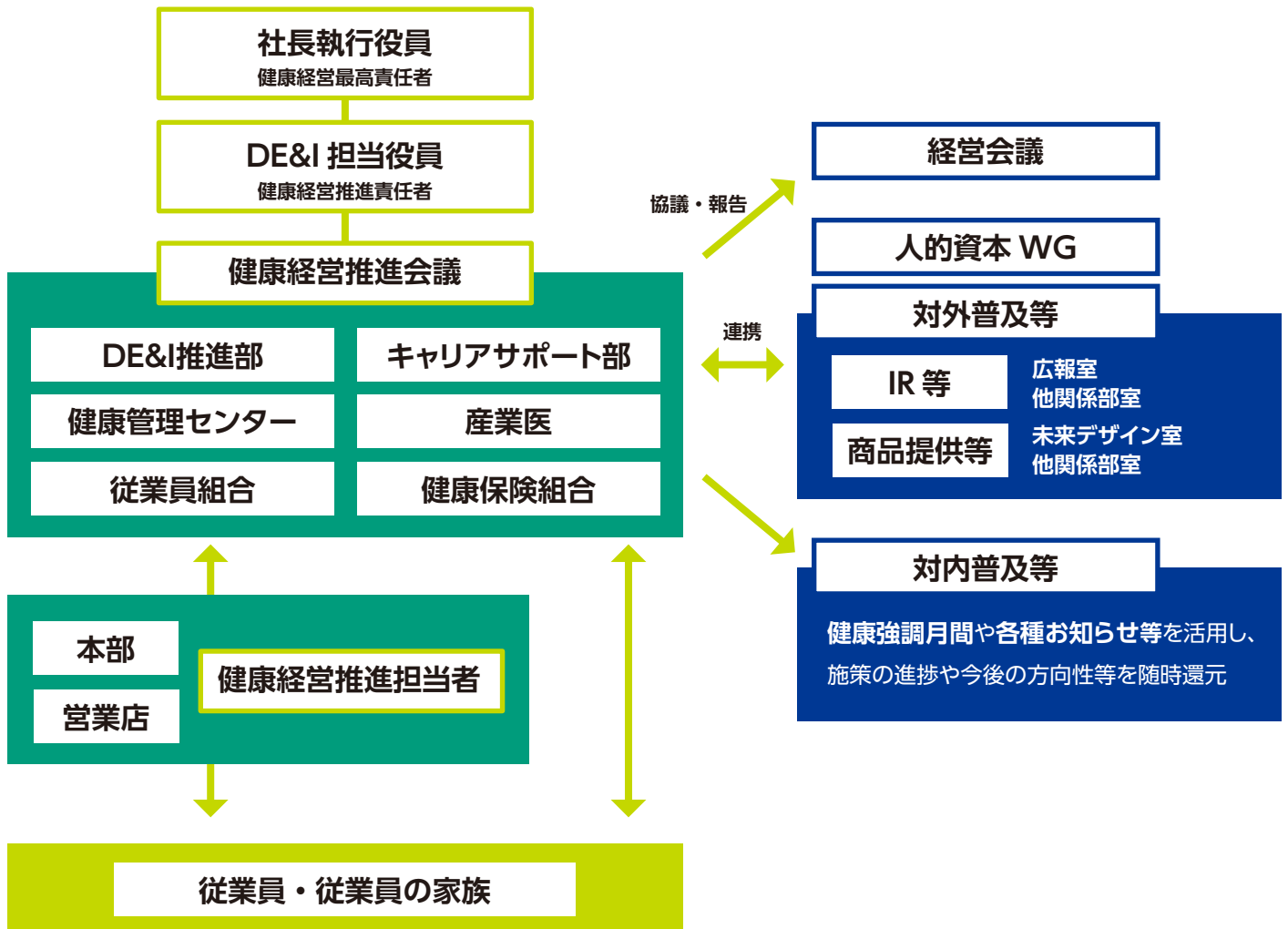
商工中金は、PURPOSE・MISSIONの実現に向けた人的資本経営の一層の充実のため、役職員とその家族の Well-being や生み出す付加価値の向上により、お客さまとともに持続的に成長していくことを目指し、「健康経営宣言」を定め、健康経営を戦略的に推進しています。

健康経営宣言

商工中金は、PURPOSE である「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくなる。」の実現にあたって、最も大切な経営資本である役職員とその家族の心身の健康こそが重要であると考え、役職員一人ひとりの健康意識の向上、心身の健康増進、働きやすい職場づくりに取り組みます。また、お客さまとともに創出する共通価値を通じて、健康で活力ある地域の発展に貢献します。

健康経営推進体制

社長執行役員を健康経営最高責任者、DE&I 担当役員を健康経営推進責任者とし、DE&I 推進部・キャリアサポート部・健康管理センター・産業医・健康保険組合・従業員組合が一体となった推進体制を構築し、各拠点に配置する健康経営推進担当者とも連携して健康経営を推進しています。また、健康経営推進責任者を議長に半期に1度、健康経営推進会議を開催し、従業員・従業員の家族の健康に関する重要な議題の検討・効果検証等を行っています。



■ 健康経営推進に向けた主な取り組み

- 健康に関する各種指標等を分析することにより抽出した重点課題と2024年度健康投資（重点施策）は以下の通りです。
- 戦略マップを活用し、健康経営の推進状況をモニタリングしながら、PDCAを回していきます。

カテゴリー	重点課題	2024年度健康投資（重点施策）
健康の維持・増進	<ul style="list-style-type: none"> ●血糖リスク者の低減 ●食事習慣リスク者の低減 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 健康診断等の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断の外部委託・システム化による負担軽減、取り組みやすさの推進 ・カフェテリアプランによる人間ドック費用補助等の受診者サポート ■ 食生活サポート <ul style="list-style-type: none"> ・カフェテリアプランによる朝食/昼食（健康食）の費用補助
働きやすい職場環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ●メンタル不調者の低減（未然防止） ●喫煙リスク者の低減（受動喫煙低減を含む） 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1on1面談の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・1on1面談のテーマとして「健康に関する対話」を明示し、メンタル不調の予見率を向上させる ■ 喫煙者のサポート <ul style="list-style-type: none"> ・カフェテリアプランによる禁煙支援費用補助や禁煙達成者への健康ポイント付与等
適正な労務環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ●ワークライフバランスに合わせた働き方へのニーズ対応 ●睡眠リスク者の低減 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新人事制度「NEXT PLAN」の働き方改革を中心に推進 <ul style="list-style-type: none"> ・時短×健康ポイントの推進（早帰りに健康ポイント等） ・休暇制度拡充（ユニバーサル休暇・パーパス休暇の新設、慰労休暇の拡大等） ・テレワーク制度、時差出勤、短時間勤務、週休3日制等の利用要件緩和等 ・カフェテリアプランによる各種両立支援費用補助（ベビーシッター/家事代行費用等）
健康リテラシー向上、生活習慣改善	<ul style="list-style-type: none"> ●健康に関心のある社員の増加と生活スタイルの転換 ●運動習慣リスク者の低減 	<ul style="list-style-type: none"> ■ システムの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・健康アプリの導入及び健康ポイントの新設 ■ 各種研修・健康イベント <ul style="list-style-type: none"> ・女性特有の健康に着目した研修等の実施 ・ウォーキングイベント等の開催による健康リテラシーの向上と健康意識の増進

健康経営の取組状況に関する指標

健康スコアリング

生活習慣病リスク保有者の割合

	2021 年度版	2022 年度版	2023 年度版
肥満リスク	130(116)	128(116)	132(117)
血圧リスク	114(117)	120(118)	116(118)
肝機能リスク	111(121)	113(121)	116(122)
脂質リスク	142(127)	149(126)	145(129)
血糖リスク	97(106)	97(108)	99(107)

適正な生活習慣を有する者の割合

	2021 年度版	2022 年度版	2023 年度版
喫煙習慣リスク	116(109)	116(108)	115(108)
運動習慣リスク	78(95)	79(94)	76(94)
食事習慣リスク	119(106)	106(107)	105(106)
飲酒習慣リスク	103(101)	103(102)	103(102)
睡眠習慣リスク	99(102)	99(102)	101(102)

※日本健康会議「健康スコアリングレポート」により、全組合平均を 100 としたときの商工中金健康保険組合のスコア。カッコ内は業態平均スコア。

※2023 年度版は 2022 年度実績を指す。

エンゲージメント調査

	2022 年度	2023 年度
eNPS SM	△48.8%	△42.5%
ストレス無く仕事に取り組める職場環境である	56.2%	56.1%
今後も今の会社で働きたい	77.6%	81.1%
心身ともに健康に働ける仕組みや風土がある	-	68.1%

※eNPSSM : Employee Net Promoter Score 「親しい知人や友人にあなたの職場をどれくらい勧めたいか」を尋ね、職場推奨度を数値化したもの。職場推奨度を 0~10 点で社員が評価・回答し、9~10 点を付けた「推奨者」の割合から 0~6 点を付けた「批判者」の割合を引いた数値。eNPSSM はベイン・アンド・カンパニー、フレッド・ライクヘルド、NICE Systems, Inc の役務商標です。

■ 戦略マップ - 健康経営推進に向けた取り組み -

「健康経営宣言」

商工中金は、PURPOSE である「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくなる。」の実現にあたって、最も大切な経営資本である役職員とその家族の心身の健康こそが重要であると考え、役職員一人ひとりの健康意識の向上、心身の健康増進、働きやすい職場づくりに取り組みます。また、お客さまとともに創出する共通価値を通じて、健康で活力ある地域の発展に貢献します。

